

エクセルのすすめ

豊前支部 古賀省行*

いきなりマイクロソフトの手先?と思った人も多いかもしれない。なのですが、エクセル(表計算ソフト)についての作文を書きたいと思います。ソレはなぜか僕が福建の作文を書くことになってしまい、書くと決まったのはズイブン前ですが、コレをパソコンで打っているのは2月1日(締め切り前日)の夜です。書くことなど思いつかないので、僕が人よりちょっと得意(好き)なエクセルについて書きたいと思います。

そもそも僕とエクセルとの出会いは旧土木電算システムの老朽化による交換で導入された新型電算に入っていた物でした。けっこうたくさんの方が僕と同じなんじゃないでしょうか。

そのころ僕は直方土木の開発就労課で仕事をしており、開発就労課(開発就労事業)と云えば、工事当たりの人数を計算し人数に対し国から予算を貰うため、変更時期となると一日中、労力費調書という書類で人力掘削だと1 m³ 当たり普通作業員 0.525 人とか、基面整正だと1 m² 当たり 0.1 人とかに数量をかけたのを合計して一工事に 3000 人とか 4000 人とかになるように計算していたのですが、工種の数が多いと当然計算回数も多いため、一回計算するのに3時間とかかかることも有り、そのトライアルを3回とかすると朝初めて夜までずっと電卓を叩いたりしていました。その作業をエクセルですると、最初の打ち込みは時間が若干時間かかるのですが、そのあとのトライアルは一回5分もあれば終わり、格段に効率化されました。その様式は僕が半年くらいかけて作ったのですが、僕が転勤したあとも直方土木で使っていたとのこと。ですがそのあと、田川に転勤し田川土木の開就課の人に聞いてみると田川は田川で別な人が様式を作って使っていました。自慢したかったのにちょっとがっかりです。

また田川に転勤し道路維持で、舗装打ち換えの時の縦断計画を入れるのはすごく時間がかかるのですが、その当時はエクセルでバチ計算などをさせる仕方が思いつかなかったもので、ずっと電卓を叩いて計算していました。その後、転勤して休みの日にボーっとしていたら縦断の入れ方を思いついたのが、すごくうれしかったのでソレだけのためにパソコンを買ってしまいました。ですが、思いついたことを田川の時の同僚に自慢したら、その子はもう自分で組んだと言われました。またがっかりです。

がっかりですが、他の人が作ったデータが使えるというのを知っていたら、ミナ使うと思うので、様式を企画課がインターネットで公開しているように、ドコかが計算式が入った物も集約、公開してくれたらいいな~と思います。

ホントはエクセル関数で IF の中に IF を入れて A or B だけでなく、A or B or C としてすとか、計算過程は隠してすっきりすとか、HLOOKUP とか VLOOKUP を使ってエクセルで設計書作った話とかを書きたかったのですが、また機会があったらにしたいと思います。

最後になりますが、今までの文章だけを読んでいたら、何でも出来て使いこなしているみたいですが、マクロに関しては本を見ながらなら 1 + 1 = 2 くらいは出来るのと、関数も 10 コくらいしか使ってません。がしかし、僕が計算することはソレくらいで立派にこなせてますので、この作文をココまで読んでくれた人が、ソレくらい出来るなら自分もって思ってくれたらいいな~と思います。ソレでこんな組んだよ~って見せて貰えたらもっとウレシイです。

*豊前土木事務所 河川砂防課